



今年の秋の始まりは、いつもと違うように感じました。桜が咲く等、動植物にもいろいろと影響が出ているというニュースを耳にします。

台風16号、直撃は免れたものの、影響は大変大きなものでした。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。学校も、雨漏りや破損等の被害がありました。ですが、現在生活していく上での支障はありません。市教育委員会を通して業者に依頼済みです。

さて、感染者数は急激に減少したものの、未だ安心できませんよね。学校では、登校時、校舎に入る前に健康状態の確認・検温を行い、手指消毒をした上で教室に向かいます。職員は手分けしてその確認作業や教室の見守りを行い。学校生活がスムーズに始められるように努めています。健康観察カードの記載等、引き続きご協力の程、よろしくお願いします。2学期は運動会や校外学習等の大きな行事を予定しています。いろいろな場合を想定した上で計画を立ててはいますが、急な変更や中止等もありえます。改めてご承知おきいただきますようお願いいたします。

今回は学校の中で行っているコロナ対策の1例として、給食の場面をお伝えします。「楽しい給食」から「1人で黙って食事(黙食)」のスタイルに代わって随分経ちました。「班ごと」や「サークルになってみんなの顔が見えるように」、「異学年との交流給食」等、コロナ前のスタイルに戻る日はいつやってくるのだろうと、切ない気持ちにもなります。「いただきます」の後マスクを外し、子どもたちは約束を守って黙って食べます。

今後、多人数での会食や外食といったことが、少しずつ増えてくる兆しが感じられる中ですが、学校では引き続き、距離をとって会話せずの給食を行います。



※ 6年生は人数が多いため、2つの教室に分かれて食事をします。

